

令和 3（2021）年度

# 利用ガイド

【 本編 】



「未来を切り拓く人間性豊かで創造性あふれる自立した札幌人を育み合う」

## 札幌市青少年山の家

〒005-0862 札幌市南区滝野 247 番地（国営滝野すずらん丘陵公園内）

TEL：011-591-0303 FAX：011-591-0394

指定管理者：（公財）さっぽろ青少年女性活動協会

# 【本編】目次

※【学校編】及び【体験活動編】は別冊です。

## I 札幌市青少年山の家とは

1	設置目的	1
2	基本方針	1
3	教育目標	1
4	周辺環境	1
5	あゆみ	2
6	環境への取り組み	3
	(1) 環境指針	
	(2) 主体的な行動計画	
7	アクセス情報	5
	(1) 案内略図	
	(2) 交通手段及び所要時間	

## II 利用までの流れ

1	はじめに	7
	(1) 利用できる団体	
	(2) 利用の条件	
	(3) 利用できる日	
2	予約受付期間	8
3	予約の流れ	9
4	予約完了～退館の流れ	10
	(1) 申請書類の提出	
	(2) 利用調整	
	(3) 各種変更	
	(4) 下見	
	(5) 入館・退館	
5	車両	16
6	安全対策	16
	(1) 活動及び携行品等の制限	
	(2) 健康・安全	
	(3) 避難経路図	

7 緊急時の連絡	19
(1) 連絡方法	
(2) 留意事項	
(3) 近隣のタクシー会社・医療機関	

### Ⅲ 経費

1 料金	21
(1) 施設使用料及び入園料・	
(2) 駐車料	
(3) 食費	
(4) その他	
2 支払方法	27
(1) 施設使用料及び入園料入園料・食費・その他	
(2) 駐車料	

### Ⅳ 食事

1 山の家の食事とは	28
2 食物アレルギー対応	28
3 食事のきまり	29
(1) 食堂食	
(2) 携帯食	
(3) 飲料	
(4) 炊事食	
4 食事内容・食数の変更	30

### Ⅴ 宿泊・入浴

1 宿泊	31
(1) 宿泊棟の利用	
(2) 入退室時刻	
(3) 清掃	
(4) 暖房の使用	
(5) 宿泊棟の利用上の留意点	

2	寝具	32
	(1) 寝具準備・片付け方法	
	(2) リネン配布・回収方法	
	(3) 寝具の利用上の留意点	
3	入浴	33
	(1) 浴室・脱衣所の利用	
	(2) 利用時間	
	(3) 浴室の利用上の留意点	
	(4) シャワールームの利用	

## VI 体験活動の計画

1	プログラム	34
2	標準生活時間	35
3	計画の進め方	36
	(1) 体験活動の区分	
	(2) 体験活動の実施形態	
	(3) 希望提出～入館日の流れ	
4	体験活動一覧	37

## VII 施設仕様

1	屋内	38
	(1) 多目的ホール	
	(2) 研修棟	
	(3) 宿泊棟	
2	屋外	57
	(1) 山の家敷地内施設・キャンプファイヤー場 など	
	(2) 山の家敷地外周辺施設	

# I 札幌市青少年山の家とは

## 1 設置目的

札幌市青少年山の家(以下、山の家と略す)は、青少年が自然に親しみ、自然の中での集団宿泊生活、野外活動やその他の活動を通じて、創造性と豊かな心を育み、心身ともに健全でたくましく生きる青少年の育成を図ることを目的とする野外教育施設として、平成元(1989)年に、札幌市教育委員会が国営滝野すずらん丘陵公園内に設置しました。南区滝野の豊かな自然環境を生かした活動を、多くの方々にご利用いただいています。

## 2 基本方針

- 自然に親しむ態度を養い、豊かな情操と想像力を養う。
- 自ら実践し、創造、工夫する態度を身につける。
- 野外活動を通じて心身をきたえる。

## 3 教育目標

- 自然に親しみ、自ら学ぶ [自然とふれあう]
- 友情を深め、仲間とともに働く [人とふれあう]
- 自分に挑戦し、強い心とたくましい身体をつくる [自分とふれあう]

## 4 周辺情報

同公園内には、厚別川、鱒見川、中の沢、野牛沢、清水川と竹子沢の6つの川があり、アシリベツの滝、鱒見の滝、白帆の滝と不老の滝の4つの滝があります。

また、ミズナラ、シナノキ、ホオノキ、ハルニレやシラカバなどの良好な樹木が残されており、そこには多くの種類の野鳥や、エゾリス、エゾシマリスやエゾユキウサギなどの小動物が生息し、時折かわいらしい姿を見せてくれます。

札幌市青少年山を家のシンボルフラワー  
「シラネアオイ」



## 5 あゆみ

昭和 46(1971)年 11 月	札幌市、滝野に約 350 haの山野取得、昭和 47 年以降、青少年自然の村建設に着手
昭和 51(1976)年 3 月	滝野大規模公園基本構想策定(開発局・札幌市)
昭和 53(1978)年 1 月	滝野公園都市計画決定
昭和 54(1979)年 6 月	都市計画事業承認、整備工事に着手
平成元(1989)年 4 月 1 日	(財)公園緑地管理財団滝野管理センター青少年山の家発足開設準備事務所を滝野自然学園の一角に構える
平成元(1989)年 8 月 1 日	山の家工事終了し、事務所を山の家に移転
平成元(1989)年 9 月 11 日	山の家条例施行、山の家エリア開園式(初代館長:水上豊後)、利用団体第 1 号(札幌市立山の手小学校)
平成 2(1990)年 1 月 25 日	スキー学習開始(札幌市立平和通小学校)
平成 4(1992)年 2 月 5 日	常陸宮殿下、妃殿下御成り
平成 4(1992)年 10 月 7~9 日	第 21 回全国少年自然の家運営研究会を開催
平成 8(1996)年 6 月 5 日	皇太子殿下、妃殿下行啓
平成 8(1996)年 10 月 22~23 日	北海道青年の家等運営研究協議会を開催
平成 15(2003)年 11 月	改修工事(研修棟、宿泊棟)、11~3 月休館
平成 16(2004)年 8 月	改修工事(多目的ホール、くわの実広場)、4~5 月休館
平成 17(2005)年 5 月 25 日	リニューアルオープンセレモニー
平成 18(2006)年 4 月 1 日	指定管理者制度第 1 期:(財)公園緑地管理財団が指定管理者となる
平成 22(2010)年 4 月 1 日	指定管理者制度第 2 期:(財)札幌市青少年女性活動協会が指定管理者となる
平成 22(2010)年 5 月 22 日	国営滝野すずらん丘陵公園グランドオープンセレモニー
平成 25(2013)年 4 月 1 日	指定管理者の名称変更:(公財)さっぽろ青少年女性活動協会となる
平成 26(2014)年 4 月 1 日	指定管理者制度第 3 期:(公財)さっぽろ青少年女性活動協会となる
平成 26(2014)年 11 月	改修工事(研修棟、宿泊棟)、11~12 月休館
平成 30(2018)年 4 月 1 日	指定管理者制度第 4 期:(公財)さっぽろ青少年女性活動協会となる
平成 31(2019)年 9 月 11 日	開館 30 周年を迎える
令和 2(2020)年 10 月	改修工事(研修棟、宿泊棟)、11~3 月休館

## 6 環境への取り組み

山の家は“自然とふれあう”ことを教育目標の1番目に掲げています。滝野の豊かな自然、山の家で過ごす一人一人が、環境への優しさについて主体的に学び合うことを、これからも求め続けていきます。

### (1) 環境指針

#### ① 自然とふれあうきっかけを提供します。

- 豊かな自然に抱かれ、多様な体験活動をとおして、自然を体感できるきっかけを提供します。
- 滝野の自然環境を紹介します。

#### ② 環境にやさしい施設を目指します。

- エネルギーの使用量、廃棄物の排出量及びそれらが環境に及ぼす影響に配慮し、省エネルギー、リサイクル及び廃棄物の削減に努めます。
- 全職員共通理解の下、環境教育を提供する施設としての自覚と責任の意識向上に努めます。

#### ③ 利用者及び地域と一体で環境保護を推進します。

- 利用者の理解・協力を得ながら、ゴミ削減を推進します。
- 地域の自然環境保護団体及び自然環境関連事業への支援を行います。

#### ④ 環境に関する法令、条例及び協定等を遵守します。

## (2) 主体的な行動計画

### ① ゴミ削減

山の家で過ごす全員が、ゴミ削減行動の主体です。山の家におけるゴミ削減計画をふまえて、主体的行動に努めましょう。

- 持ち込みゴミの廃棄を希望する場合、山の家で販売しているゴミ袋をご購入ください。
- 山の家で発生したゴミは、次のとおりに片付けましょう。

ゴミの種類		ゴミの処理方法	
各自（各団体）が持ち込んだものから発生したゴミ		持ち帰り	
山の家から	購入した	自動販売機関係のゴミ （アイスクリームと飲料）	紙とカン・ビン・ペットボトルの2種に分別して 専用ゴミ箱へ
		売店関係のゴミ	専用ゴミ箱へ
	提供された	飲料の容器	同時配付のゴミ袋に入れて食堂へ
		携帯食の容器	
		クラフト材料のゴミ	クラフト会場のゴミ箱へ
		キャンプファイヤーのゴミ	各広場内の灰捨てドラム缶へ
野外炊事のゴミ	半地下炊事場のゴミ箱へ		

### ② 省エネルギー

山の家で過ごす全員が、省エネルギーの主体です。山の家における省エネルギー計画をふまえて、主体的行動に努めましょう。

- 電気のムダを省くため、照明は利用時だけ点灯しましょう。なお、午後 10 時から午前 6 時の間は、共有区域の天井照明を消します。
- 暖房のムダを省くため、使用後は事務室に連絡しましょう。なお、暖房は、およそ 11 月から 3 月の間で運転します。
- 水のムダを省くため、出しっ放し防止及び汚れ物の下洗い等に努めましょう。

### ③ 環境負荷軽減

入浴における洗剤の使用は、必要最小限の量で済ませられるように工夫しましょう。

### ④ 先進的教育施設

山の家は、環境への取り組みについてより多くの市民から理解していただき、環境にやさしい先進的教育施設を目指しています。

## 7 アクセス情報

### (1) 案内略図

① 札幌市中心部から、山の家が立地する国営滝野すずらん丘陵公園まで



② 真駒内方面・清田方面から、山の家まで



## (2) 交通手段及び所要時間

### ① 自家用車・送迎バス

山の家は、南区滝野にある「国営滝野すずらん丘陵公園」の中央部に位置し、地下鉄真駒内駅から南方へ約14km、自動車です約30分間(タクシー料金:約5千円)を要します。

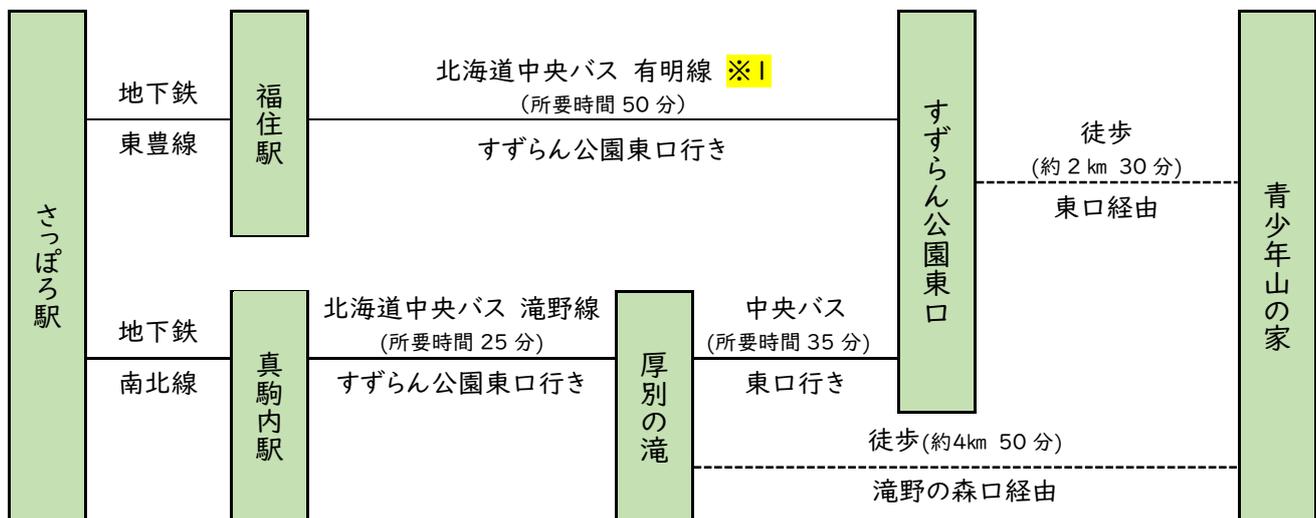
なお、自動車・送迎バスでのご入園は、「滝野の森口料金所」に限られます。

季節		「国営滝野すずらん丘陵公園」開園時間	
グリーンシーズン	春	4月20日～5月31日	午前9時00分～午後5時00分
	夏	6月1日～8月31日	午前9時00分～午後6時00分
	秋	9月1日～11月10日	午前9時00分～午後5時00分
ホワイトシーズン	冬	12月23日～3月31日	午前9時00分～午後4時00分

※ 4月19日及び12月22日が日曜日の場合は、その日からシーズンが始まります。

※ 閉園時間は、山の家が管理する施設・設備のみをご使用いただけます。ただし、山の家をご使用になれるのは、使用承認済みの団体に限られます。

### ② 地下鉄・路線バス



※ 公園内の徒歩通行は、開園時間内に限られます。

※ 路線バス運賃:大人450円・小人230円

※ 最新の時刻表及び運賃は、北海道中央バスのホームページで電話にてご確認ください。

問い合わせ先:北海道中央バス西岡営業所 011-584-3105

ホームページ:<https://www.chuo-bus.co.jp/>

※1 福住駅から出ているバスの冬季運行はありません。

## Ⅱ 利用までの流れ

### Ⅰ はじめに

#### (1) 利用できる団体

山の家の設置目的である宿泊を伴う集団生活、野外活動やその他の活動を通して、青少年の健全な育成を図ることを目的とする次の団体にご利用いただけます。

- 小・中・高等学校等の児童生徒及びその引率者
- 幼稚園・保育所等の園児及びその引率者
- 大学及び高等専門学校等の学生及びその引率者
- 青少年の団体及びその引率者
- 勤労青年のサークル及びその引率者
- その他設置目的に適合していると認める団体

#### (2) 利用の条件

上記Ⅰの団体は、次の条件を満たしていただく必要があります。

- 5人以上でご利用いただくこと。
- 18歳未満の方がご利用になる場合、20歳以上の引率者がいること。

#### (3) 利用できる日

山の家は、通年（休館日をのぞく）で宿泊及び日帰りのご利用が可能です。

なお、山の家は、札幌市教育委員会関連団体の利用を優先させていただきます。

また、休館（お受け入れができない日）は、次のとおりです。

- 年末年始（12月29日～1月3日）
- 施設・設備の点検整備日等（電話又は山の家ホームページにより、事前にご確認ください）

## 2 予約受付期間

団体区分ごとに、次のとおり定めています。

団体区分		形態	受付期間 ※2	
A	札幌市立小・中学校、 同中等教育学校(前期課程) 同特別支援学校(小・中学部)	宿泊	前年度始め 学校利用抽選	~ 入館日 2 週間前 午後 5 時 00 分
		日帰り	前年度 8 月 1 日 午後 1 時 00 分	
B	A以外の学校団体 ※1	宿泊		
		日帰り		
C	その他の一般団体 ※1	宿泊	前年度 10 月 1 日 午後 1 時 00 分	
		日帰り		

※1 山の家における「学校団体」とは、学校教育法第1条及び認定こども園法による教育施設、保育所並びに専門学校・外国人学校等を指します。

なお、当該教育施設及び保育所等全体の教育課程・事業計画等に位置づけられていないご利用は、その他の一般団体扱いとなります。

例) 学校の部活動やサークル活動は、教育課程に位置づけられていないため、一般団体扱いとなります。不明な場合は山の家までご連絡ください。

※2 受付期間はご利用日 2 週間前までですが、ご利用日 1 か月前から順次利用調整を始めさせていただきます。よって、ご利用日 1 か月前を過ぎてからのお申し込み団体は、受付(申請書類受理)済み団体の利用調整後、可能な範囲での受け入れとなりますので予めご了承ください。

### 3 予約の流れ

ご予約の流れは以下のとおりです。

#### 予約受付期間・予約状況カレンダーの確認

- ※ 予約状況カレンダーは、山の家ホームページで公開していますが、予約状況は絶えず変動しています。予めご了承ください。



#### 電話(011-591-0303)予約申込み

- ※ 受付時間は午前9時00～午後5時00分となります。
- ※ 仮予約には対応していません。



#### 予約票の受信

- ※ 電子メール又はファックスで山の家から予約票が送信されます。
- なお、当日中に受信を確認できなかった場合は、翌日にお問い合わせください。



#### 予約票の返信

- ※ 予約票太枠内の空白部をご記入の上、当日中にご返信ください。
- ※ 予約票をお送りしてから1週間を過ぎても返信がない場合は、予約が失効する場合があります。

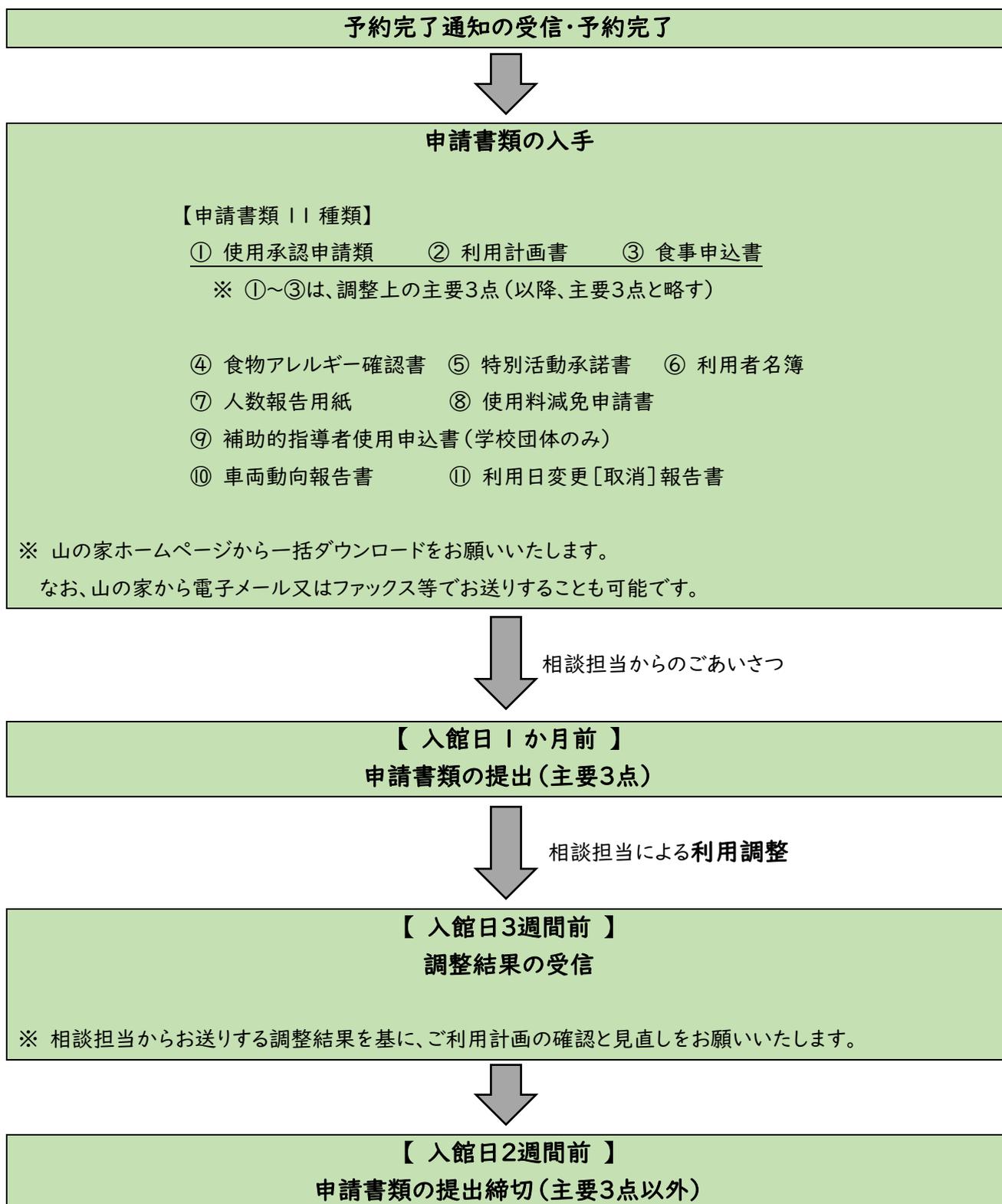


#### 予約完了通知の受信・予約完了

- ※ 予約完了通知の記載内容をご確認ください。

## 4 予約完了～退館の流れ

ご予約完了～退館の流れは、以下のとおりです。  
詳細については、P12～15(1)～(5)をご確認ください。





【入館日前日正午まで】  
食数変更



【入館日午前9時00分まで】  
欠席連絡

- ※ 欠席の有無にかかわらず、8:45~9:00に山の家へご連絡ください。
- ※ 欠席が発生した場合、欠席者数及び氏名をご報告ください。



【入館日午前10時00分から】入館可  
(入館手続き、出会いの集い等)

- ※ 入館手続き担当者は、午前10時30分以降に事務室へお立ち寄りください。なお、午後2時00分までにご入館いただけない場合は、事前にご連絡ください。
- ※ 入室は午後0時00分から可能です。

【入館日午後0時00分から】  
宿泊室 入室可



体験活動の実施

- ※ 詳細は利用ガイド【体験活動編】をご確認ください。

【退館日午前9時00分まで】  
宿泊室 完全退室



【退館日午前9時30分まで】退館  
(退館手続き、別れの集い等)

- ※ 日帰り追加団体にも適用されます。

## (1) 申請書類の提出

### ① 時期

入館日の1か月前から、申請書類提出済み団体の利用調整を開始します。利用調整に必要な申請書類は、「使用承認申請書」、「利用計画書」、「食事申込書」の主要3点です。入館日1か月前を過ぎますと、ご希望に沿えないこと(使用場所・時間など)が多くなりますので、ご注意ください。

なお、すべての申請書類の提出締切は、入館日2週間前(午後5時00分)です。締め切りの遵守をお願いいたします。

※ 8月中旬から9月中旬、1月中旬から2月中旬にご利用の学校団体については、それぞれ7月1日、12月1日が利用調整開始日のため、それまでにご提出ください。

※ 利用調整開始日を過ぎてからのご提出は、制約が多くなりますのでご注意ください。

※ 申請書類の記載事項は見込みの内容で結構ですので、提出締切に合わせて順次ご提出ください。この場合、正確な内容は後日にお知らせください。

### ② 方法

関係書類一式を電子メール、ファックス及び郵便等により、山の家の「相談担当」あてにお送りください。ただし、札幌市庁内メール便はご利用いただけません。

なお、申請書類の各様式はエクセルファイルで作成されています。事務効率化のため、できるだけ電子メール添付でご提出いただきますようお願いいたします。

<送り先>

【推奨】電子メール

※利用調整開始時に相談担当からお伝えいたします。

ファックス:011-591-0394

郵便:〒005-0862 札幌市南区滝野 247 番地

## (2) 利用調整

入館日の1か月前から、主要3種の申請書類提出済み団体の利用調整を開始します。

山の家では、ご利用の皆さまに教育効果の高い体験活動を実施していただくために、各団体のねらいや活動内容に見合う活動場所を配慮しながら割り当てさせていただきます。その際、同日他団体のご希望と場所や時間帯が重なる場合には、事前調整をさせていただきますので、利用計画書どおりに実施できない場合があることを予めご了承ください。

### (3) 各種変更

変更時期及び方法は、下表のとおり区分により異なります。

	区 分			
	食 事			その他
	種類	アレルギー	数量	
予約～申請書類提出前	原則として連絡不要			
申請書類提出～ 入館日 2 週間前	食事申込書又は食物アレルギー確認書を再提出 ※口頭連絡不可			関係書類を 再提出 ※入館日のみ 口頭連絡可
入館日 2 週間前～ 入館日 前日 正午	変更不可		変更不可	
入館日 前日 正午～ 入館日 午前 9 時 00 分				
入館日 午前 9 時 00 分～ 入館後				変更不可

### (4) 下見

体験活動を安全に実施していただくため、入館前に必ず下見を実施してください。

	個別下見 (全利用団体対象)	合同下見会 (宿泊学習実施学校団体対象)
日時	施設管理上の支障がない限り毎日可能です(休館日を除く)。ただし、国営公園の営業時間内にご入園いただくことが条件です。	利用ガイド【学校編】参照
申込	午前 9 時 00 分から午後 5 時 00 分の間に、お電話でご連絡ください。	
料金	5 人以内、車両 1 台以内であれば、入園料(グリーンシーズンのみ)、駐車料金は無料です。6 人目以降の入園料、2 台目以降の駐車料金については、各団体のご負担となりますのでご了承ください。	

## (5) 入館・退館

入館時間は、日帰り・宿泊団体ともに、午前10時00分以降となります。

また、到着時に入館手続きを行います。手続き担当者は、午前10時30分以降に事務室へお立ち寄りください。

なお、天候及び交通事情等により、午後2時00分までにご入館いただけない場合は、お早めにご連絡ください。

### ① 入館手続き

- 活動開始前に、エントランスホールで行います。
- 「人数報告用紙」に基づいて、精算をさせていただきます。
- 宿泊室の鍵及び請求書(領収書)をお受け取りください。
- プログラム及び利用上の留意事項等についてご確認ください。

### ② 出会の集い

詳細は、利用ガイド【体験活動編】をご覧ください。

### ③ 入室

- 宿泊室の入室可能時間は午後0時00分からです。荷物置き場を事前に指定いたしますので、入室前はそちらをご使用ください。

### ④ 靴の履き替え～体験活動

- 利用団体入口から入館いただき、手指消毒の後、ホワイエで靴をお履き替えください。  
また、ご使用いただく靴箱は、宿泊室番号に対応しています。  
なお、上履きが必要ですので、各自ご持参ください。
- 靴を履き替えた後は、団体日程表に基づき、活動場所へご移動ください。

### ⑤ 退室

- 午前9時00分までに宿泊室の完全退室をお願いいたします。
- 日帰りを追加の団体は午前9時00分以降に活動する場所へ各自の荷物をご移動ください。

### ⑥ 退館手続き

- ご利用場所の復元をお願いいたします。
- 貸出品(宿泊室の鍵及び無線機等)をご返却ください。
- 利用アンケートにご協力願います。

## ⑤ 別れの集い

詳細は、利用ガイド【体験活動編】をご覧ください。

## ⑥ 靴の履き替え～退館

- 靴の履き替え後、団体日程表に基づいて、ご退館ください。
- 最終退館者は、職員にお声がけください。
- 午前 9 時 30 分までにご退館ください。

## 5 車両

山の家の利用者が運転する車両、又は利用者及び荷物を搬送する一切の車両は、「車両動向報告書」により事前にご報告いただく必要があります。

なお、事前報告のない車両については、入園料のほかに駐車料金が別途必要となる場合があります。

以下、留意点をご確認ください。

- 車両通行兼駐車（停車）許可証をお受け取りいただけるのは、車両動向報告書において事前報告がお済みになった車両のみです。
- 山の家の指定駐車場は、山の家・南駐車場の2か所です。
- 送迎バスの乗降は、歩行者の安全確保のために、原則として南駐車場になります。歩行困難な方がいらっしゃる場合は、事前にお申し出ください。
- 山の家のご利用者以外の方が運転する車両が、30分間を超過してご滞在する場合、運転者又は関係団体から駐車料金をお支払いいただきます。
- 渓流口から通じる東口駐車場は、土～日・祝日において交通渋滞となるため、貸切バスの乗降ができません。については、中央口駐車場での乗降にご協力ください。

## 6 安全対策

### (1) 活動及び携行品等の制限

青少年の健全育成及び施設・設備の安全管理上、活動及び携行品等に限りがありますので、これに基づいてご利用ください。

#### ① 活動の制限

- 国定公園内の動植物採取は禁止です。
- 非常口、避難経路及び消火器の位置をご確認ください。  
なお、災害時には、緊急放送により避難の指示をいたします。館外活動中における緊急時の連絡手段として山の家の無線機を貸し出しいたします。
- 冬季は、屋根の雪や氷柱の落下に十分にご注意ください。危険箇所には近づかないようお願いいたします。

## ② 携行品の制限

事項	制限内容
タバコ	不可 ※山の家敷地内は全面禁煙となっております。
酒類	不可
バーナー・コンロ	不可
花火	利用を希望される際は、お問い合わせください。
ボール	
バット	
上靴	館内で活動する場合は、必ず上履きをご用意ください。
ドライヤー	お持ち込みください。
ガム	不可
持込食	注文食(食堂食、炊事食等)との併用はできません。

※ 盗難防止のため、貴重品は引率者控室の金庫をご利用ください。

※ それ以外のご使用を希望される場合は、事前に山の家へご相談ください。

## (2) 健康・安全

### ① 体調管理と感染防止対策について

- 本人または同居家族に利用 14 日前から発熱、のどの痛み、だるさなどの症状がある場合はご来館をお控えください。ご利用中に急な発熱など体調の悪化が判明した場合、速やかに施設職員に報告するとともに、ご退館いただくようお願いします。
- 利用時は、来館前・昼・就寝前・翌朝に検温を行ってください。
- 施設内ではマスクを着用し、咳エチケットへの配慮をお願いします。
- こまめな手洗いやうがい、手指消毒をお願いします。
- 利用された方から感染者が出た場合の感染経路の特定等に活用させていただくため、代表者の方は、全ての利用者の「氏名」と「連絡先」を把握し、管理をお願いします。併せて、こうした情報が必要に依り保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に各利用者へお知らせください。

## ② けがや病気の場合

- 事前準備として、携行品に次のものをお加えください。

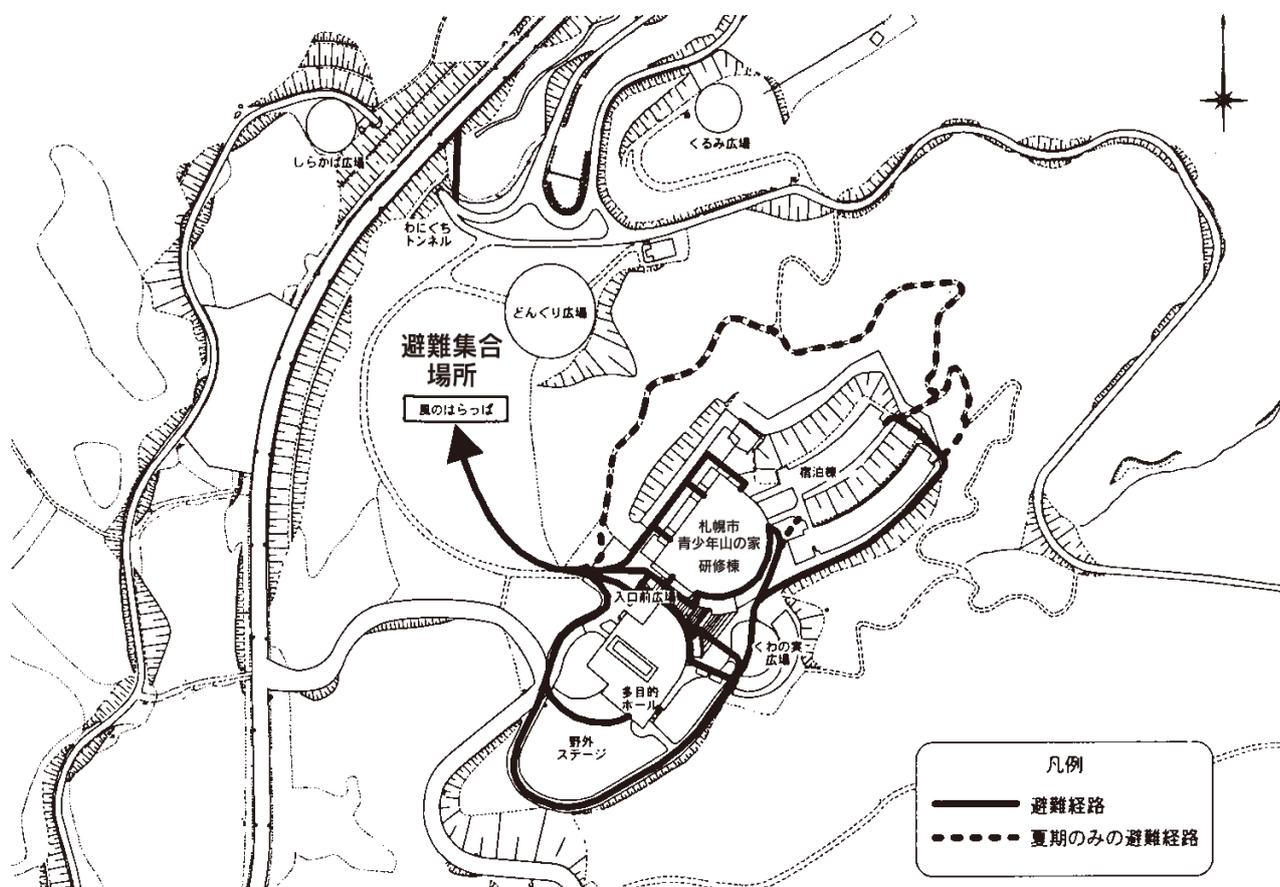
個人用: 常用薬、保険証の写し

団体用: 救急用品、健康管理情報、緊急連絡先

- 利用後に体調不良となった場合も、施設にご連絡ください。
- 保健室は基本的に利用できません。宿泊室での静養をお願いします。
- AEDは、事務室及び宿泊棟(リネンコーナー横)に設置しています。
- 公衆電話が設置されています。非常時の連絡手段としてご利用ください。
- 嘔吐があった場合は、山の家職員が処理をいたしますので、速やかにご連絡ください。

## (3) 避難経路図

避難集合場所の「風のはらっぱ」まで、避難誘導に従ってお進みください。

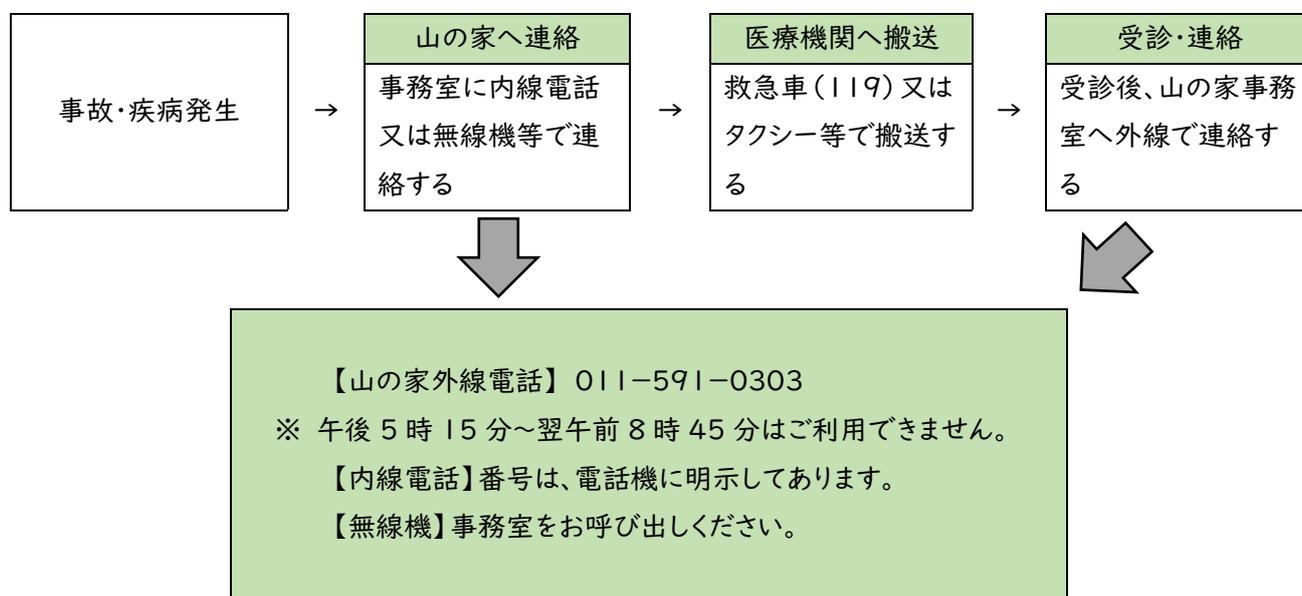


避難経路図

## 7 緊急時の連絡

### (1) 連絡方法

緊急時（急病、事故及び火災等）は、速やかに処置いただくとともに、電話及び無線機等のうちの確実な方法で、山の家（昼間：事務室、夜間：宿直室）へご連絡ください。



### (2) 留意事項

- AED は、事務室及び宿泊棟（リネンコーナー横）に備えています。
- 病院への搬送には、救急車又はタクシーをご利用ください。  
※ 山の家職員による搬送はいたしかねます。

### (3) 近隣のタクシー会社・医療機関

以下は、あくまでも近隣会社・医療機関であり、特別に斡旋しているものではありません。

#### ① タクシー会社

会社名	住所	電話番号	距離(km)
寿ハイヤー	南区川沿 5 条 2 丁目 2-1	011-761-6000	14
興亜第一交通	南区川沿 14 条 1 丁目 1-17	011-578-3739	13

## ② 医療機関

【日中】※ 山の家からの移動時間は、いずれも 20～40 分間程度を要します。

機関名(科)	住所	電話番号	距離(km)
小笠原記念札幌病院 (外科、内科、整形外科等)	南区真駒内緑町 1 丁目 2-1	011-583-2000	14
札幌南病院	南区常盤三条 1-6-1	011-591-1200	9
いいおか整形外科 (整形外科)	南区石山東 1-4-25	011-591-1155	11
かしわぎ皮ふ科クリニック (皮膚科)	南区石山一条 6-1-18	011-591-5335	13
岸皮膚科医院 (皮膚科)	南区真駒内緑町 1-4-8	011-582-1241	14
石山眼科 (眼科)	南区石山一条 6-1-18	011-593-8277	13
真駒内みどり眼科 (眼科)	南区真駒内緑町 1-4-14	011-584-0101	14
坂本耳鼻咽喉科医院 (耳鼻咽喉科)	南区真駒内上町 5-4-6	011-583-8387	15
真駒内耳鼻咽喉科クリニック (耳鼻咽喉科)	南区真駒内幸町 2-1-12	011-581-3387	14
芸術の森歯科 (歯科)	南区常盤五条 2-99-22	011-592-5959	8
ときわプロケア歯科クリニック (歯科)	南区常盤三条 1-52-10	011-591-1044	8

【夜間】※ 山の家からの移動時間は、いずれも 40～60 分間程度を要します。

機関名(科)	住所	電話番号	距離(km)
札幌医師会夜間急病センター	中央区大通西 19 丁目	011-641-4316	22
札幌市歯科医師会口腔医療 センター	中央区南 7 条西 10 丁目	011-512-9497	21

### Ⅲ 経費

#### Ⅰ 料金

##### (1) 施設使用料及び入園料

区分		料金						
		宿泊(1人1泊2日分)				日帰り(1人1日分)		
		施設使用料	シーツ・枕カバー洗濯代 ※12	入園料 ※1		施設使用料	入園料 ※1	
				一般 ※2	団体 ※2		一般 ※2	団体 ※2
事前打合せ・下見 ※3								
補助的指導者 ※4								
減免 ※9	手帳所持者及び介添者 ※5	0	280	0	0	0	0	0
	特別支援学校・学級 在籍児童生徒 ※6	0	280	0	0	0	0	0
	児童福祉施設(保育所を除く) 入所・通園児童 ※7	0	280	0	0	0	0	0
	準要保護児童生徒 ※8	0	280	0	0	0	0	0
小学生未満	0~3歳	0	280	0	0	0	0	0
	4~6歳	330	280	0	0	110	0	0
小学生		330	280	0	0	110	0	0
中学生		330	280	0	0	110	0	0
4歳~中学生の 引率割引適用者 ※10	20~64歳	330	280	450	290	110	450	290
	65歳~	330	280	210	210	110	210	210
高校生		710	280	450	290	240	450	290
高校生の引率 割引適用者 ※10	20~64歳	710	280	450	290	240	450	290
	65歳~	710	280	210	210	240	210	210
その他 ※11	15~64歳	1,100	280	450	290	350	450	290
	65歳~	1,100	280	210	210	350	210	210

##### ※1 入園料

山の家は、国営滝野すずらん丘陵公園内にあるため、公園入園料が必要です。

なお、グリーンシーズン(4月20日~11月10日)以外は、無料です。

※ 2日続けて日帰りで利用する場合、2泊3日以上宿泊する場合は、2日間通し券(一般 500円、団体 350円、シルバー 250円)が適用されます。

## ※2 一般、団体の区分

この場合の「一般」「団体」とは、小学生以上が19人以下の構成を一般料金、同じく20人以上の構成を団体料金として、それぞれ扱います。

## ※3 事前打ち合わせ・下見

下見は、人数5人以内であれば入園料(グリーンシーズンのみ)が無料です。6人目以降については、超過分の入園料が団体のご負担となります。

## ※4 補助的指導者について

補助的指導者とは、学校団体・児童福祉施設が利用する際、日帰りで短時間の補助的な指導にあたる当該団体の職員であり、補助的指導者使用申込書の提出が必要になります。この際、学校団体・児童福祉施設全体の教育課程・事業計画等に位置づけられていない利用は、一般団体扱いになります。

なお、山の家における「学校団体」とは、学校教育法第1条及び認定こども園法による教育施設、保育所並びに専門学校・外国人学校等とします。

## ※5 手帳所持者及び介添者について

手帳所持者とは、身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳を所持している人です。

また、介添者は、各手帳所持者1人に対して1人までが認められます。

手帳所持者及び介添者ともに、入園料及び施設使用料が無料になります。

## ※6 特別支援学校・学級在籍児童生徒について

特別支援学校及び特別支援学級に在籍する児童生徒が、「学校団体」として利用する場合、施設使用料が無料になります。

## ※7 児童福祉施設(保育所を除く)入所・通園児童について

児童福祉法に規定する児童福祉施設(保育所を除く)に入所又は通園している児童が、当該施設の職員等により引率されて利用する場合、施設使用料が無料になります。

## ※8 準要保護児童生徒について

準要保護対象者が、学校団体として利用する場合にのみ、施設使用料が無料になります。

## ※9 減免について

使用料減免申請書の提出が必要になります。

### ※10 引率割引適用者について

引率者割引を適用される団体は、利用者の過半数が幼児（4歳以上）及び小・中・高校生で構成される団体です（家族・親族などで構成される団体を除く）。

なお、引率者割引を適用される人は、幼児（4歳以上）及び小・中・高校生の人数の2割に相当する人数を上限とし、1人未満の端数は切り捨てになります。また、幼児（4歳以上）及び小・中・高校生を併せて引率する際、高校生が3割以上含まれる場合は、高校生の引率割引適用になります。

### ※11 その他について

その他とは、次の掲げる人になります。

- 幼児・児童・生徒と同一行動をお取りにならない成人の利用者
- 営利を目的とした付添者やカメラマンなど、団体から要請された成人の利用者
- 利用者の過半数が成人の団体における成人の利用者

### ※12 シーツ・枕カバー洗濯代

山の家の寝袋を使う際はお支払いいただきます。連泊時はシーツ交換が可能です（有料）。

## (2) 駐車料

区分	単位	料金	
		停車（30分以内）※5	駐車（30分以上）
特別措置適用 ※1	山の家利用者の車両 ※2 (山の家利用者とは利用者名簿に氏名の記載がある方です)	1団体5台まで	0 ※2
	下見の車両 ※3	1団体1台まで	0
	補助的指導者の車両 ※4	1団体4台まで	0
通常 (適用外)	普通車	1台	0 420
	マイクロバス	1台	0 420
	大型車	1台	0 1,250

### ※1 特別措置適用

国営滝野すずらん丘陵公園内に駐車する車両は、基本的に有料です。ただし、次の※2～4に該当する場合は、特別に無料（山の家が実費負担）となります。

### ※2 山の家利用者の車両

山の家のご利用者（利用者名簿に記載がある）が運転する車両は無料です。ただし、指定駐車場（山の家・南）以外は、山の家利用者であっても公園料金所にて駐車料金のお支払いが必要ですのでご注意ください。

なお、6台目以降については、有料となる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

### ※3 下見の車両について

1 団体あたり1台まで無料です。2台目以降については、超過分の駐車料が団体のご負担となります。

### ※4 補助的指導者(学校団体のみ)の車両について

1 団体あたり4台まで無料です。5台目以降については、超過分の駐車料が団体のご負担となります。

### ※5 停車(30分間以内)について

山の家のご利用者(利用者名簿に記載がある)以外の方が運転なさる車両が、送迎及び荷物搬送等の目的で30分間以内の場合は無料となります。ただし、時間を超過した場合は運転者又は関係団体から駐車料金をお支払いいただきますのでご注意ください。

## (3) 食費

食事の種類には、食堂食(通常食、キッズメニュー)、携帯食、飲料及び炊事食があります。これらは、それぞれ5食以上からの提供になります。

### ① 食堂食

区分	料金			
	朝食	昼食	夕食	合計
幼児(0~2歳)	0	0	0	0
幼児(3~6歳)	520	530	630	1,680
小学生	570	590	700	1,860
中学生以上	620	640	750	2,010

### ② 携帯食

メニュー	料金
おにぎり(鮭・梅)	240
おにぎり(梅・梅)	240
おにぎり(塩・塩)	240
携帯弁当(鮭・梅)	440
携帯弁当(梅・梅)	440
携帯弁当(塩・塩)	440

### ③ 飲料

メニュー	内容		料金
麦茶	紙パック(200ml)	健康ミネラル麦茶(伊藤園)	90
アップル		りんご mix100%(伊藤園)	
オレンジ		オレンジ mix100%(伊藤園)	
麦茶	ペットボトル(500ml)	健康ミネラル麦茶(伊藤園)	130
スポーツドリンク		アクエリアス(コカ・コーラ)	
ミネラルウォーター		いろはす(コカ・コーラ)	

### ④ 炊事食 ※5月～10月のみ提供(令和3年度実施不可)

※ 代替プログラムとして、防災炊事を実施します。詳細は、利用ガイド【体験活動編】をご覧ください。

メニュー	料金
防災炊事	500
ゴマ塩おにぎり(1個)	90
カレーライス	600
牛丼	
焼きそば	
ホットドッグ	
ジンギスカン	750
米炊き出し	100

#### (4) その他

その他		内容・留意点	料金	
ボランティア依頼料	日帰り(1人)	※施設ボランティアの事情により、日程調整がつかない場合があります。	2,700	
	宿泊(1人1泊)		4,400	
職員指導料 ※1		体験活動の支援をいたします。	利用者数 × 100	
材料費	キャンプファイヤーセット		井桁薪 8 本、束薪 3 束、灯油 ※ トーチ棒はセットに含まれていませんので、必要な本数を団体でご用意ください。	3,500
	薪(1束 2kg) ※2		※ 持込も可能ですが、その場合燃え殻はお持ち帰りください。 ※ バーナー使用不可	350
	炭(1袋 3kg) ※2			1,000
	風車		※ 職員指導可(利用者数×100円)	100
	木のマグネット			250
	マイ箸			400
	軟石クラフト (NEW!)		札幌の地域資源「軟石」を使用した活動です。	300 + ※1
	火起こし体験		「まいぎり式」の火おこしを体験できます。	100 + ※1
	陶芸 (粘土 1kg)	素焼きのみ	※ 基本は、ボランティア依頼料必須 (ボランティア 1 名 日帰り 2,700 円)	350
		素焼き+本焼き		550
トランクキットプログラム		ヒグマ・エゾシカどちらかをお選びいただけます。	100 + ※1	
滝野のいきものさがし図鑑 (NEW!)		滝野の自然について図鑑から探して学びます。	100	

#### ※1 職員指導料

山の家職員が体験活動の支援をさせていただきます。ご希望がございましたら事前にご相談ください。

なお、軟石クラフト、火起こし体験、トランクキットプログラムは職員指導料必須の活動となりますので、予めご承知おきください。

#### ※2 薪・炭

野外炊事を実施する場合、燃料(薪又は炭)が必要です。団体の炊事食に必要な燃料の目安は以下のとおりです。

区分	薪	炭
カレーライス、牛丼	2 束/1 班	
ジンギスカン(最初にすべて焼く場合)	1 束/1 班	
焼きそば、ホットドッグ	1 束/1 班	
ジンギスカン(食べながら焼く場合)		1 袋/1~2 班

## 2 支払方法

### (1) 施設使用料及び入園料・食費・その他

区分	支払い方法	
	学校団体	一般団体
	山の家における「学校団体」とは、学校教育法第1条及び認定こども園法による教育施設、保育所並びに専門学校・外国人学校等を指します。 なお、当該教育施設及び保育所全体の教育課程・事業計画等に位置づけられていないご利用は、一般団体扱いとなります。	
入館日の午後2時00分までに、【山の家】にてご精算をお願いいたします。 ※入館時刻の関係で、上記時間までにご精算が難しい場合は、事前にご相談ください。		
入園料	「現金」 ※国営滝野すずらん丘陵公園入園料は、山の家が仲介して公園へ支払います。	
施設使用料・食費 その他料金	「現金」または「後納 ※1」	「現金」

#### ※1 後納

- 後納は、指定口座（北海道銀行）振込のみです。
- 利用日から1か月以内にお振込みをお願いいたします。
- 振込時の手数料は、団体のご負担となりますのでご了承ください。
- 後納を選択された場合、現金払いへの変更はできません。
- 後納を選択された場合、領収書の発行はしていません。金融機関への振込依頼書をもって領収書に代えさせていただきます。

### (2) 駐車料

区分	支払い方法
入館時又は退館時に【公園料金所】にてご精算をお願いいたします。 ※入退館時刻の関係で、上記時間までにご精算が難しい場合は、事前にご相談ください。	
駐車料	「現金」

#### ▼ 注意 ▼

- 精算手続き終了後の変更・返金は、一切できませんので予めご了承ください。

## IV 食事

### 1 山の家の食事とは

山の家が提供する食事は、施設利用者が対象となります。

食事の種類には、食堂食（通常食、キッズメニュー）、携帯食、飲料及び炊事食があります。詳細はホームページをご確認ください。

※ 食事をなさる場合は、食費のほかに施設使用料及び入園料が必要です。

#### ▼注意▼

- それぞれ 5 食以上から提供可

### 2 食物アレルギー対応

山の家で提供する食堂食、携帯食及び炊事食において対応できる範囲は、原則として、7 大アレルギーのみとなっています（下表のとおり）。

対応できるアレルギー	原則として7大アレルギーのみ（※委細相談）						
	卵（鳥）	小麦	えび	乳（牛）	そば	かに	落花生
対応方法	生提供なし			生提供あり		提供はありません。	
アレルギー対応の対象者	この 4 種類の加熱、成分に支障のある方が、アレルギー対応の対象者です。						

※ 対応できないご事情の場合は、山の家にご相談ください。

#### ▼注意▼

- 使用する調理器具及び食器類は、食物アレルギーによって使い分けしていません。
- そば、落花生及びかには提供しませんが、携帯食の製造ラインにおいては、そば、落花生及びかきが含まれる製品を生産しています。

### 3 食事のきまり

#### (1) 食堂食(通常食・キッズメニュー)

令和3年度から、方法を大きく変更しておりますので必ずご確認ください。

事前に確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食事は給食方式となります。事前に配膳係(最低6名)を決めておいてください。</li> <li>● キッズメニューについて             <ul style="list-style-type: none"> <li>・注文できるのは、主たるご利用者が幼児の場合のみです。この際、小学生や中学生以上の人には、キッズメニューを増量して提供させていただきます。</li> <li>・通常食との同時注文はできません。</li> <li>・給食方式ではなく、個食での提供です。食堂スタッフが配膳いたします。</li> </ul> </li> </ul>
当日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食堂の使用は団体ごと貸切といたします。団体日程表及び食堂割当図に基づき、決められた時間・場所で食事をしてください。</li> <li>● 配膳係が食堂レーンで盛った料理を取り、ご着席ください。配膳係は必ずマスク、エプロン、三角巾、手袋等を着用してください。</li> <li>● 食物アレルギー対象者は、団体内で先がけて引率者と共に食堂カウンターへお越しいたき、食堂職員からの説明を受けた上で、対応食をお受け取りください。</li> <li>● おかわりは決められた配膳者が行ってください。</li> </ul>
片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各自、掲示に従って食堂カウンターの指定の位置へご返却ください。</li> <li>● 食事後はテーブルの消毒作業を実施してください。消毒液、ふきんはこちらで準備いたします。</li> </ul>

#### ▼注意▼

- 食堂をご利用になる場合は、許可の無い飲食物、コップや水筒等の物品のお持ち込みができません。

#### (2) 携帯食

事前に確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 夕食用としては、提供いたしかねます。</li> </ul>
当日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各団体引率者は、指定の時刻に食堂カウンターから携帯食を段ボールごとお受け取りください。</li> <li>● 食物アレルギー対象者がいる場合は、食堂職員からの説明後、携帯食をお受け取りください。</li> <li>● 食堂で携帯食を食べる場合は、食堂割当図に基づいてご着席ください。</li> <li>● 食品衛生管理の事情により、午前7時30分から午後2時00分までに召し上がってください。</li> </ul>
片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 携帯食のゴミは、P4の表に基づいて処分をお願いいたします。</li> </ul>

### (3) 飲料

事前に確認	● 飲料について、使用原材料・成分はご案内できますが、食物アレルギー対応はできません。
当日	● 各団体引率者は、指定の時刻に食堂カウンターから飲料を段ボールごとお受け取りください。
片付け	● 携帯食のゴミは、P4 の表に基づいて処分をお願いいたします。

### (4) 炊事食 ※5～10月のみ提供

(令和3年度「防災炊事」のみ実施可能 ※利用ガイド【体験活動編】参照)

事前に確認	● 山の家の設備・備品等、団体にご用意いただく服装・用具は、次のとおりです。			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>山の家の設備・備品等</th> <th>団体にご用意いただく服装・用具</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理台、流し、かまど、コンロ、いす、食卓、 なた、薪割り台、火ばさみ、調理用具、食器、 薪・炭(有料:要事前注文、持込可)</td> <td>皮膚の露出が少ない服、帽子、軍手(木綿)、 タオル(汗ふき)、うちわ(必要に応じて)、 新聞紙、着火具、洗剤(クレンザーを含む)、 ふきん、スポンジ、金属製たわし、ゴミ袋</td> </tr> </tbody> </table>	山の家の設備・備品等	団体にご用意いただく服装・用具	調理台、流し、かまど、コンロ、いす、食卓、 なた、薪割り台、火ばさみ、調理用具、食器、 薪・炭(有料:要事前注文、持込可)
山の家の設備・備品等	団体にご用意いただく服装・用具			
調理台、流し、かまど、コンロ、いす、食卓、 なた、薪割り台、火ばさみ、調理用具、食器、 薪・炭(有料:要事前注文、持込可)	皮膚の露出が少ない服、帽子、軍手(木綿)、 タオル(汗ふき)、うちわ(必要に応じて)、 新聞紙、着火具、洗剤(クレンザーを含む)、 ふきん、スポンジ、金属製たわし、ゴミ袋			
	※ 設備・備品等の種類の詳細は、施設仕様をご覧ください。			
	● 炊事には、飲料が一切付きませんので、必要に応じてご注文ください。なお、山の家の水道水は、どの場所も同質の飲料水です。			
当日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各団体引率者は、指定の時刻に食堂カウンターから炊事食の食材を運搬容器ごとお受け取りになってください。</li> <li>● 食物アレルギー対象者がいる場合は、食堂職員からの説明後、食材をお受け取りください。</li> <li>● 野外炊事の流れ、準備物品等の詳細は利用ガイド【体験活動編】をご確認ください。</li> </ul>			
片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 炊事食のごみは、P4 の表に基づいて処分をお願いいたします。</li> <li>● 山の家で処分できるゴミは、山の家提供の食材から発生する生ゴミ、容器及び飲料容器と、薪・炭の燃え殻のみです。お持ち込みの炊事用具、紙・プラスチック製食器及び飲料容器等の廃棄を希望する場合、山の家で販売しているゴミ袋(有料)をご購入ください。</li> <li>● 炊事活動終了後、食材の運搬容器を食堂カウンターにご返却ください。</li> </ul>			

#### ▼注意▼

- 炊事食において、持込食材による調理及び食事はできません。

## 4 食事内容・食数の変更

内容	変更・注文の最終期限
食事メニュー	原則入館日の2週間前
食数	原則入館日の前日正午

## V 宿泊・入浴

### I 宿泊

#### (1) 宿泊棟の利用

- 宿泊棟は、A棟 1・2階が宿泊室各6室、B棟 1・2階が宿泊室各4室で構成されています。
- 利用団体への貸出は、宿泊棟ごとになります。

#### (2) 入退室時刻

【入室時刻】 午後0時00分以降

【退室時刻】 午前9時00分以前

※ 利用団体が退室後、清掃・消毒、施設設備の点検及び補修等を行います。

#### (3) 清掃

- やさしさのリレーカードに基づき、整理整頓されているか確認をお願いいたします。

※ 詳細は、利用ガイド【体験活動編】清掃をご確認ください。

#### (4) 暖房の使用

- 点火・消火は、事務室で一括操作しています(ミーティングルーム B を除く)。各部屋における点火・消火は、エラーの原因となりますので、直接の操作はご遠慮ください。
- 温度調節は、引率者にお任せします。  
なお、温度調節をなさった場合は、ご退館までに初期設温度(20℃)にお戻しください。
- ストープに振動を与えたり、送風口をふさいだりすると、安全装置作動によりストープが停止します。再稼働するまでには30分間以上の時間を要します。
- 換気の際は、廊下側の出入口及び小窓をお開けください。

※ バルコニー側の窓を開けると排気が室内に流れ込みますので開けないでください。

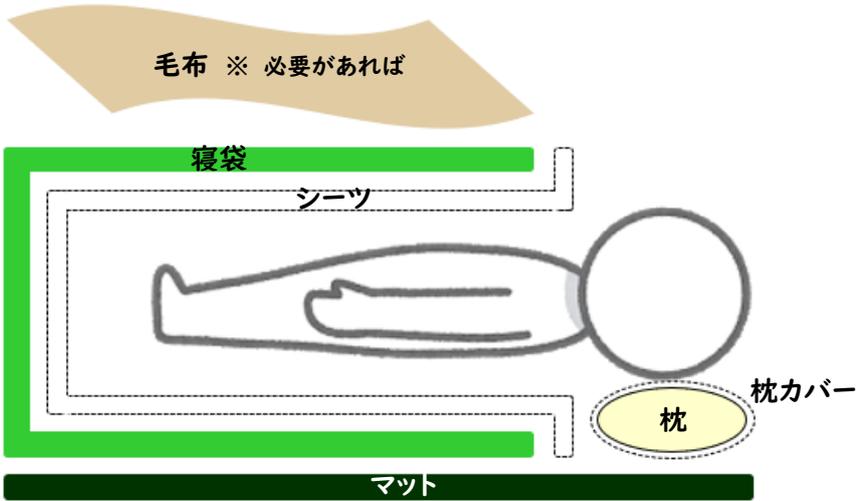
#### (5) 宿泊棟の利用上の留意点

- 寝間着、タオル及び歯磨きセット等の洗顔・入浴道具はご用意しておりません。各自ご準備をお願いいたします。
- ヘアドライヤーは、各階共、同時に複数台使用するとブレーカーが落ちます。各自ご用意いただき、指定された場所をご利用ください。

※ドライヤー使用可能台数 ユキザサ:7台

## 2 寝具

### (1) 寝具準備・片付け方法

<p>寝具準備</p>	<p>下の図のように準備をしてください。</p>  <p>※ 消毒液を宿泊室に設置しておりますので、必要に応じて寝具に適量かけてから、ご使用ください。</p>		
<p>片付け方法</p>	<p>【寝袋・毛布】 ハンガーにかけ、乾燥させてください。</p>	<p>【マット】 床に立て、乾燥させてください。</p>	<p>【枕】 すのこの上に置き、乾燥させてください。</p>

### (2) リネン配布・回収方法

<p>配布</p>	<p>シーツ及び枕カバー（各 1 枚）は午後 4 時 00 分以降にリネンコーナーから運んでください。</p>
<p>回収</p>	<p>リネンの回収は退館日の朝とし、受け渡し時にリネンが入っていた袋（回収袋）に入れ、リネンコーナーへ運んでください。 ※連泊の方は、ご希望によりシーツ交換ができます（有料）。</p>

### (3) 寝具の利用上の留意点

- 寝具上でのお食事はご遠慮ください。
- チャックが破損している寝袋や鼻血等で汚れたリネンは、ポリ袋にまとめ、事務室へお持ちください。

### 3 入浴

#### (1) 浴室・脱衣所の利用

- 浴室・脱衣所は男女各 1 室あり、一度に 20 人程度のご使用が可能です。
- 団体単位での貸切入浴となります。団体日程表の時間割どおりにご利用ください。
- ボディーソープやリンスインシャンプーは、浴室に備えています。  
※ タオル、歯磨きセット等の洗顔・入浴用具及びドライヤーは備えていません。

#### (2) 利用時間

	時間帯	備考
通常入浴	午後 4 時 00 分 ～午後 9 時 30 分	※浴室内シャワーは、午後 1 時 00 分から使用可能です。
特別入浴	午後 9 時 30 分 ～午後 10 時 00 分	※要配慮者や団体引率者等は、この時間帯をご利用ください。

※ 点検のため午後 10 時 00 分には完全施錠します。

#### (3) 浴室の利用上の留意点

- 引率者は、浴室利用のマナーを指導するとともに、忘れ物の最終判断にご協力ください。
- 男女比及び利用人数によっては、弾力的な運用（両浴室同時の同性利用または 1 浴室のみの開放）をさせていただきます場合があります。  
※ 利用総人数が 29 人以下の場合は、原則として 1 浴室のみの開放となります。

#### (4) シャワールームの利用

- シャワールームは 1 人用が 1 室あります。団体間で譲り合いの上ご利用ください。

## VI 体験活動の計画

### I プログラム

プログラムとは、山の家における全日程を指します。プログラムは、いくつかの体験活動によって構成されます。

1泊2日利用の一般的なプログラム例を下図に示しますので、参考にご覧ください。

プログラム例(1泊2日利用)

						【一日目】	出合いの集い	準備	昼食	ハイキング	夕食	キャンプファイヤー	入浴	振り返り	準備	就寝
起床	準備	朝の集い	朝食	清掃	別れの集い	【二日目】										

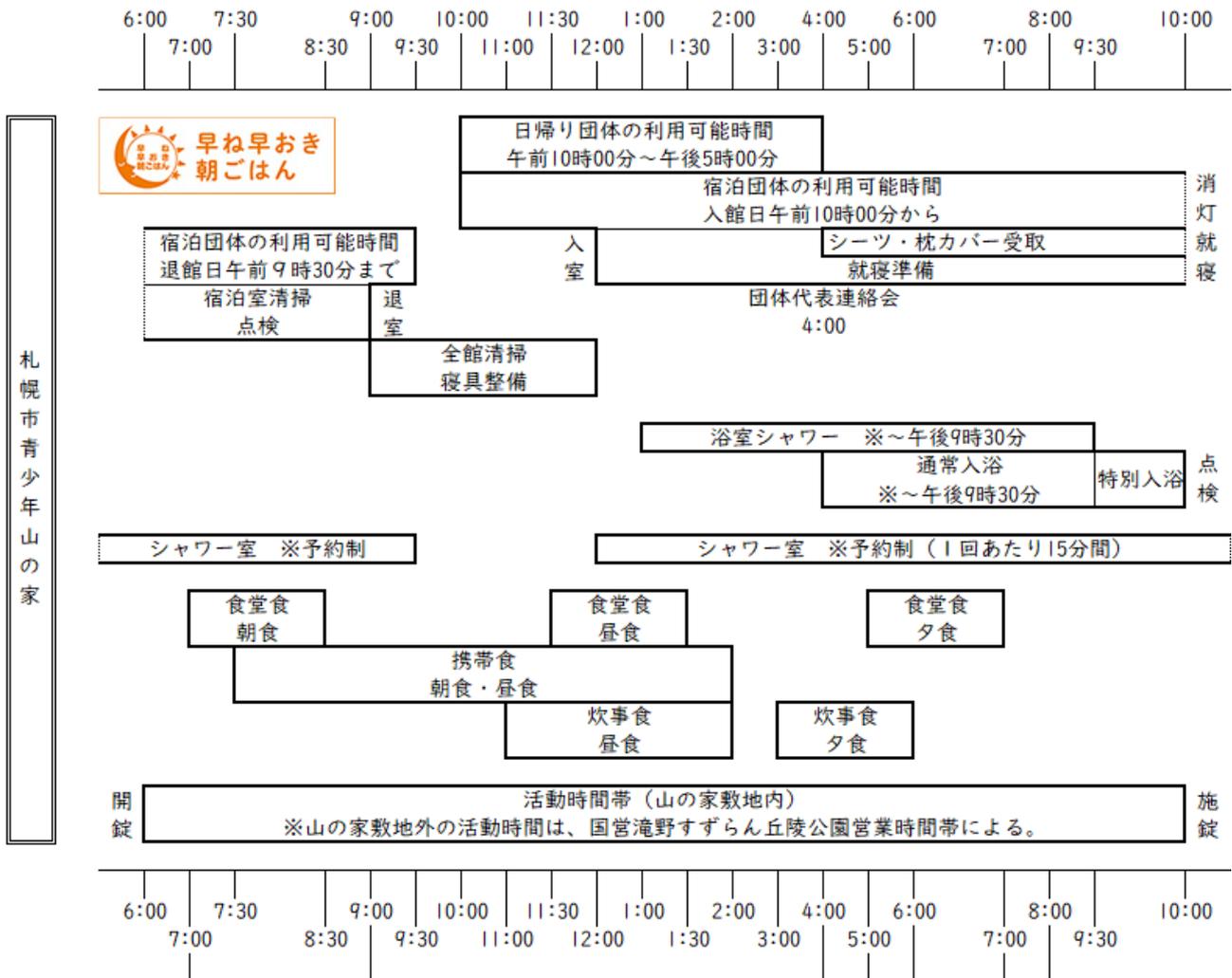
プログラムの作成・実施にあたっては、次のことにご配慮くださるようお願いいたします。

- 振り返りを言語化することにより、深い学びにつなげる。
- みんなが参画することにより、対話的な学びを豊かにする。
- 興味から出発することにより、主体的な学びを引き出す。
- 睡眠時間を確保することにより、創造的な活動を生み出す。
- 下見・相談を行うことにより、心身の安心安全を支える。

## 2 標準生活時間

山の家では、青少年教育施設である性格上、標準生活時間を設けています。利用計画書は、この標準生活時間に基づいてご作成をお願いいたします。

なお、青少年の健やかな成長を期して、基本的な生活習慣を育成し、生活リズムの向上を図るための取組として、「早寝早起き朝ごはん」運動を推進しています。午後 10 時 00 分の消灯時刻には、全利用者(引率者を含む)にご就寝くださるようお願いいたします。



### 3 計画の進め方

#### (1) 体験活動の区分

生活体験	学校、サークルや家族などの仲間で、食事、入浴や清掃などを楽しむ日常体験
自然体験	国営滝野すずらん丘陵公園の中で、自然観察や森林浴などを楽しむ非日常体験

#### (2) 体験活動の実施形態

セルフ	ご利用団体が、独自で行う活動
職員支援	職員が支援する活動(有料)
ボランティア支援	施設ボランティアが終始支援する活動(有料)

#### (3) 希望提出～入館日の流れ

入館日1か月前まで	希望(内容、場所及び職員・ボランティア支援依頼等)を、利用計画書により提出 ※この後に利用計画書の提出及び変更がなされた場合は、ご希望のお受け入れが難しくなります。
入館日1か月前	利用調整開始 ※同日利用団体同士のご希望が重なった場合は、利用調整をさせていただきます。
入館日3週間前	利用調整結果の受信 ※入館日までの間、他団体の計画に支障が及ばない範囲で、ご希望の変更を承ります。
入館日～退館日	体験活動の実施 ※利用調整結果に基づき、体験活動を進行してください。

#### 4 体験活動一覧

区分	No.	【 体験活動名 】 ○：オリエンテーリング N：ネイチャーゲーム Y：山の家オリジナル	季節			場所		形態			組合せ推奨の体験活動 No. 自No.：自然体験 生No.：生活体験 図鑑：滝野のいきものさがし図鑑で レベルアップ
			通年	春 秋	冬	屋外	屋内	セルフ	職員 支援	ボラ 支援	
共通	1	振り返り	●			●	●	●			すべての活動
生活 体験	1	出合いの集い	●			●	●		●		
	2	別れの集い	●			●	●		●		
	3	食事（食堂）	●				●	●			
	4	入浴	●				●	●			
	5	就寝準備	●				●	●			
	6	朝の集い	●			●	●	●			
	7	清掃	●				●	●			
	8	Y 離災クラフト	●			●	●	●			生9
	9	Y 防災炊事	●			●	●	●			自1、自9、生8
自然 体験	1	薪割り体験	●			●	●	●			生9
	2	木こりの薪づくり体験	●			●	●		●		生9
	3	キャンプファイヤー	●			●	●	●			
	4	キャンドルの集い	●				●	●			
	5	○ 館内ウォークラリー	●				●	●			
	6	○ 館内滝野いきもの探し	●				●	●			図鑑
	7	○ 館内きのたん	●				●	●			
	8	○ 館内ふおと	●				●	●			
	9	クラフト	●				●	●		●	
	10	ハイキング		●		●		●		●	図鑑、自16～23・25・27～29・31～33
	11	星空観察	●			●		●		●	自26
	12	歩くスキー			●	●		●			
	13	スノーシュー			●	●		●			自17・22・25・28～29
	14	スノークラフト			●	●		●			
	15	チューブすべり			●	●		●			
	16	Y 雨コレクション		●		●		●			自10・18
	17	Y 音さがしマップ	●			●		●			自10・13
	18	Y 雨の音さがしマップ		●		●		●			自10・16
	19	Y 夜の音さがしマップ		●		●		●			自10
	20	Y 葉っぱシルエットさがし		●		●		●			図鑑、自10・21
	21	Y 葉っぱデータ		●		●	●	●			図鑑、自10・20
	22	Y 滝野ビンゴ		●		●		●			図鑑、自10・13
	23	Y 新滝野の森オリエンテーリング		●		●		●			
	24	Y 軟石クラフト		●		●			●		

区分	No.	【 体験活動名 】 O : オリエンテーリング N : ネイチャーゲーム Y : 山の家オリジナル	季節			場所		形態			組合せ推奨の体験活動 No. 自No. : 自然体験 生No. : 生活体験 図鑑 : 滝野のいきものさがし図鑑で レベルアップ
			通年	春 秋	冬	屋外	屋内	セルフ	職員 支援	ボラ 支援	
自然 体験	25	Y 自分で森ガイド	●			●		●			自10・13
	26	Y 自分で星空ガイド	●			●		●	●		自11
	27	N カモフラージュ		●		●		●			自10
	28	N 音いくつ	●			●		●	●		自10・13
	29	N 自然へのインタビュー	●			●		●			自10・13
	30	N 森の設計図	●				●	●			
	31	N サイレントウォーク	●			●		●			自10・13
	32	N 森の色あわせ		●		●		●			自10
	33	N サンセットウォッチ	●			●		●			

## VII 施設仕様

### I 屋内

#### (1) 多目的ホール棟

##### ① 多目的ホール



施設名	多目的ホール
広さ・収容人数	300人程度、約 25m×約 25m
できること・用途	屋内キャンプファイヤー、集会、研修、休憩、荷物置き場、球技 ※人工芝仕様 ※競技用ライン施工なし
場所付属品 貸出物品	吊下げ式スクリーン 2.30m×2.85m ※器具庫 場所付属品・貸出物品 参照

#### 【 多目的ホール 利用上の留意点 】

- 貸出物品（器具庫参照）をご使用になった場合は、活動終了後にご返却ください。
- 利用後、他団体の利用前に、施設設備の復元をお願いします。
- 各区域に備えている用具で、清掃をお進めください。また、ゴミの取り扱いは、P4の表をご確認ください。
- 施設設備の破損や紛失があった場合は、速やかにご報告ください。
- 各団体の引率者は、各区域の状況をご確認ください。

## ② 小ホール



施設名	小ホール
広さ・収容人数	50人程度
できること・用途	通路、水補給、休憩
場所付属品 貸出物品	水飲み場、トイレ、靴箱、掃除用具箱

## ③ ホワイエ



施設名	ホワイエ
広さ・収容人数	100人程度、約5m×約20m
できること・用途	集会、休憩、荷物置き、火起こし体験、滝野のいきものさがしオリエンテーリング、通路
場所付属品 貸出物品	靴箱、ベンチ、掃除用具箱

#### ④ 器具庫



施設名	器具庫
広さ・収容人数	-
できること・用途	用具保管場所
場所付属品 貸出物品	<p>屋内キャンプファイヤー用品（耐火シート、受け皿、薪、灯油、火ばさみ、スコップ）          掃除用具箱、バレーボール用品（支柱、ネット）、バドミントン用品（支柱、ネット）、          卓球用品（台）、得点板、コーン、長縄、ドッチビー、フラフープ、フリスビー、          自立式フェンス、玉入れ用品（赤かご、白かご、赤玉・白玉）、          綱引き用品（大綱、五色綱）、ボール（バレーボール、ソフトバレーボール、ドッジボール）          ※バドミントン及び卓球用品は、事務室に保管しています。          ※パイプいす及び可動ステージは、別の場所に保管していますので貸出を希望される場          合は、お声がけください。</p>

#### ⑤ 放送室

※ 近日更新いたします

施設名	放送室
広さ・収容人数	-
できること・用途	放送
場所付属品 貸出物品	<p>放送設備（CD、AUX 使用可）          ※放送設備のマイクは事務室で保管しておりますので、使用時にお声がけください。</p>

⑥ ギャラリー



施設名	ギャラリー
広さ・収容人数	-
できること・用途	通路、用具保管
場所付属品 貸出物品	PA エlement、かんじき

⑦ 乾燥室



施設名	乾燥室
広さ・収容人数	-
できること・用途	用具保管、用具乾燥
場所付属品 貸出物品	歩くスキー用品（靴、ストック）、スノーシュー

⑧ 半地下炊事場



施設名	半地下炊事場
広さ・収容人数	-
できること・用途	野外炊事、水補給、冬季用具（歩くスキー、スノークラフト）保管場所
場所付属品 貸出物品	調理台 20、流し 40、手洗い石鹸、ホース、ゴミ箱、用具庫、滅菌庫 歩くスキー（板）、 スノークラフト用具（バケツ、鉄スコップ、角剣、プラスチックコップ、シャベル、ポリタンク、コンテナ） ※冬季は水落しをするため水の使用できません。 ※歩くスキー・スノークラフト用具は、冬季のみ設置しています。

⑨ 用具庫



施設名	用具庫
広さ・収容人数	-
できること・用途	野外炊事用具保管
場所付属品 貸出物品	皿、どんぶり、スプーン、はし、コップ、まな板、包丁、皮むき、おたま、しゃもじ、ボウル、ざる、飯鍋、調理鍋、トング、鉄板、鉄板用へら、やかん、食用油（鉄板仕上げ用）、キッチンペーパー（鉄板仕上げ用）、滅菌庫

## (2) 研修棟

### ① エンレイソウ

※ 令和3年度は食堂としてのみ使用



施設名	エンレイソウ(大研修室兼食堂)
広さ・収容人数	床:約10m×約11m、100名程度
できること・用途	集会、研修、食事
場所付属品 貸出物品	長机、いす、移動ホワイトボード、黒板、延長コード、スクリーン、内線電話、掃除用具箱

※ P45 研修室利用上の留意点をご確認ください。

### ② スズラン



施設名	スズラン(中研修室)
広さ・収容人数	床:約7m×約12m、70名程度
できること・用途	集会、研修 ※スズランとユキザサは、つなげて使用できます。
場所付属品 貸出物品	長机、いす、視聴覚機器(DVD)、スクリーン、ブラウン管テレビ、ホワイトボード、内線電話、掃除用具箱

※ P45 研修室利用上の留意点をご確認ください。

### ③ ユキザサ



施設名	ユキザサ(小研修室)
広さ・収容人数	床:約 7m×約 9m、50 名程度
できること・用途	集会、研修 ※スズランとユキザサは、つなげて使用できます。
場所付属品 貸出物品	長机、いす、視聴覚機器(DVD)、ブラウン管テレビ、ピアノ(アップライト)、 ホワイトボード、内線電話、掃除用具箱

※ P45 研修室利用上の留意点をご確認ください。

### ④ カタクリ



施設名	カタクリ(研修室)
広さ・収容人数	床:約 7m×約 9m、40 名程度 ※靴を脱いでご使用ください
できること・用途	集会、研修
場所付属品 貸出物品	座卓、マット、視聴覚機器(DVD)、長机、いす、ホワイトボード、内線電話、掃除用具箱

※ P45 研修室利用上の留意点をご確認ください。

⑤ クルマユリ



施設名	クルマユリ(工作室)
広さ・収容人数	床:約 7m×約 11m、60 人程度
できること・用途	集会、研修、クラフト
場所付属品 貸出物品	作業台 8、いす 48、各種クラフト用具・材料、ホワイトボード、内線電話、掃除用具箱

【 研修室 利用上の留意点 】

- 貸出物品を使用された場合は、当該活動終了後にご返却ください。
- ご利用後、他団体の利用前に、施設設備の復元・整頓をお願いします。
- 各区域に備えている用具で、清掃をお進めください。また、ゴミの取り扱いは、P4 の表をご確認ください。
- 施設設備の破損や紛失があった場合は、速やかにご報告ください。
- 各団体の引率者は、各区域の状況をご確認ください。

## ⑥ 正面玄関



施設名	正面玄関
広さ・収容人数	
できること・用途	-
場所付属品 貸出物品	靴箱、ベンチ、車いす、車いすスロープ、貸出用傘、スリッパ

## ⑦ エントランスホール



施設名	エントランスホール
広さ・収容人数	40人程度
できること・用途	入館手続き(打合せ、清算)、集会、休憩
場所付属品 貸出物品	自動販売機(飲料I、アイスクリームI)、公衆電話※I、テレビ、DVDブルーレイレコーダー、玩具各種、台車、売店、図書、Wi-Fi(ソフトバンクのみ使用可能)

### ※I 公衆電話

- 10円及び100円硬貨にてご利用いただけます。
- 緊急時は事務室までご連絡ください。

⑧ 事務室



施設名	事務室
広さ・収容人数	-
できること・用途	物品貸出、売店※1
場所付属品 貸出物品	宿泊室鍵、無線機、プロジェクター、スクリーン(小)、ポータブルアンプ、CDプレイヤー、CD・MDデッキ、拡声器、懐中電灯(LED、豆電球) 各キャンプファイヤー場音響設備、ストップウォッチ、マイク、延長コード、卓球・バドミントン用具(球、羽)、双眼鏡、星座盤、野鳥図鑑、植物図鑑、熊よけ(鈴、スプレー)、ハチノック、公園マップ、山の家ゼッケン、ホワイトボードマーカー、AED等

※1 売店

- 利用可能時間:午前9時00分~午後9時00分
- 販売商品  
歯ブラシセット、フェイスタオル、ふきん、ゴミ袋、軍手、食器用洗剤、クレンザー、食器用スポンジ  
ステンレスたわし、軽食 等
- ご購入いただいたものは、ゴミ袋を除き、基本的にお持ち帰りをお願いします。

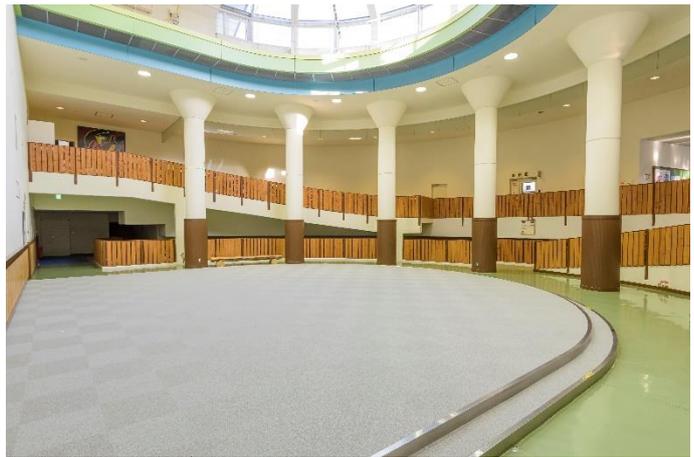
⑨ 保健室

※ 令和3年度は利用できません。



施設名	保健室
広さ・収容人数	2人程度
できること・用途	<p>静養</p> <p>※職員による手当等の対応はいたしかねます。</p> <p>※使用される場合は事務室までお声がけください。</p> <p>※引率者付き添いの下、使用をお願いいたします。</p>
場所付属品 貸出物品	ベッド2、救急用品

⑩ ふれあい広場



施設名	ふれあい広場
広さ・収容人数	<p>床:約10m×約8m、100名程度</p> <p>※カーペット仕様のため、靴をお脱ぎください。</p>
できること・用途	集会、休憩
場所付属品 貸出物品	けん玉、こま、ベンチ、多目的・オストメイト対応トイレ、手洗い場、トイレ

① 食堂



施設名	<p>食堂</p> <p>営業時間</p> <p>【 朝食 】 午前 7 時 00 分 ~ 午前 8 時 30 分</p> <p>【 昼食 】 午前 11 時 30 分 ~ 午後 1 時 30 分</p> <p>【 夕食 】 午後 5 時 00 分 ~ 午後 7 時 00 分</p>
広さ・収容人数	<p>座席数 112 席、床：約 11m×約 12m</p> <p>※エンレイソウ 48 席を使用すると 160 席になります。</p>
できること・用途	<p>食事、研修</p>
場所付属品 貸出物品	<p>机、いす、給茶機、給食カウンター</p>

※ 詳細は IV 食事 をご確認ください。

⑫ 浴室



施設名	浴室・脱衣所
	<p>利用可能時間</p> <p>【シャワー】午後0時00分～午後9時30分</p> <p>【入浴】午後4時00分～午後9時30分</p> <p>【完全施錠】午後10時00分</p> <p>※ 午後9時30分～午後10時00分は要配慮が必要な方の入浴時間とします。</p>
広さ・収容人数	20名程度、浴槽：約4m×約4m
できること・用途	シャワー、入浴、着替え
場所付属品 貸出物品	男女浴槽各1(約16㎡)、カラン21、脱衣棚(ふたなし)、コインロッカー※1、洗面台、トイレ(洋1)、ボディソープ、リンスインシャンプー

※1 コインロッカー

- 鍵を紛失した場合は、弁償の対象とさせていただきます。
- 宿泊室をに引率者控室1・3・5に貴重品ロッカーがありますので、そちらもご活用ください。

※ 詳細は V 宿泊・入浴 をご確認ください。

### ⑬ シャワールーム

※ 近日更新いたします

施設名	シャワールーム
広さ・収容人数	1名
できること・用途	シャワー
場所付属品 貸出物品	シャワー

### ⑭ リネンコーナー

※ 近日更新いたします

施設名	リネンコーナー
広さ・収容人数	-
できること・用途	シーツ配布・回収 ※午後4時以降にお受け取りいただけます。使用後は、たたんで袋に入れてください。
場所付属品 貸出物品	シーツ、枕カバー、回収袋、台車

### (3) 宿泊棟

#### ① 宿泊室

<通常>



施設名	通常宿泊室(101~106、201~202、301、304、401、404)
広さ・収容人数	ロフト式、20名
場所	A棟、B棟
できること・用途	宿泊、休憩
場所付属品 貸出物品	寝具(寝袋、枕、毛布、マット)、ハンガー、掃除用具、防災ヘルメット、非常用らんたん ハンガーラック

#### ② 宿泊室

<バリアフリー>



施設名	バリアフリー宿泊室(302、303、402、403)
広さ・収容人数	ロフト式、20名
場所	B棟
できること・用途	宿泊、休憩 ※出入口段差なし
場所付属品 貸出物品	収納式寝台2、寝具(寝袋、枕、毛布、マット)、ハンガー、掃除用具、防災ヘルメット、 非常用らんたん、ハンガーラック

### ③ 引率者控室



施設名	引率者控室(1~6)
広さ・収容人数	5名
場所	A棟、B棟1階
できること・用途	宿泊、休憩
場所付属品 貸出物品	寝具(寝袋、枕、毛布、マット)、ハンガー、テレビ、冷蔵庫、内線電話、非常用らんたん流し台(引率者控室1・2・5・6のみ)、金庫(引率者控室1・3・5のみ)、放送設備(引率者控室1・3・5のみ)

### ④ ミーティングルーム <A1・A2>



施設名	ミーティングルーム A1・ミーティングルーム A2
広さ・収容人数	フローリング、床:約6m×約6m
場所	A棟
できること・用途	ミーティング、休憩
場所付属品 貸出物品	ホワイトボード(マーカーは事務室にて貸出)、座布団、長机、マット、ソファー、非常用らんたん、掃除用具箱

⑤ ミーティングルーム

<B>



施設名	ミーティングルーム B
広さ・収容人数	床:約 4m×約 7m
場所	B 棟 2 階
できること・用途	ミーティング、休憩
場所付属品 貸出物品	ホワイトボード(マーカーは事務室にて貸出)、衣類ロッカー、ハンガー、座布団 非常用らんたん

⑥ 廊下



施設名	廊下
広さ・収容人数	-
場所	A 棟、B 棟
できること・用途	-
場所付属品 貸出物品	ゴミ箱、掃除用具箱、コインロッカー※1 (A棟B棟 2 階のみ)、 自動販売機 (B棟 1 階のみ)

※1 コインロッカー

- 鍵をご紛失になった場合は、弁償の対象とさせていただきます。
- 引率者控室 1・3・5 に貴重品ロッカーがありますので、そちらもご活用ください。

⑦ 洗面所・トイレ

<女子>

※ 近日更新いたします

施設名	洗面所・トイレ(女)
広さ・収容人数	-
場所	A棟、B棟
できること・用途	トイレ、水補給、洗面、手洗い
場所付属品 貸出物品	A棟:蛇口7、洋式7 B棟:蛇口5、洋式5、バリアフリー1、 洗濯機※1 (B棟2階のみ)

※1 洗濯機(B棟2階のみ)

- 利用可能時間:午前7時00分~午後9時30分
- 睡眠の妨げにならないよう、利用可能時間内ご使用ください。
- 洗剤、柔軟剤等は備えておりません。使用の際は各自ご持参ください。

⑧ 洗面所・トイレ

<男>



施設名	洗面所・トイレ(男)
広さ・収容人数	-
場所	A 棟、B 棟
できること・用途	トイレ、水補給、洗面、手洗い
場所付属品 貸出物品	A 棟: 蛇口 7、洋式 3、小 6 B 棟: 蛇口 5、洋式 3、小 3、バリアフリー 1、 小 4、洗濯機※1 (B 棟 2 階のみ)

※1 洗濯機

- 利用可能時間: 午前 7 時 00 分～午後 9 時 30 分
- 睡眠の妨げにならないよう、利用可能時間内でご使用ください。
- 洗剤、柔軟剤等は備えておりません。使用の際は各自ご持参ください。

## 2 屋外

### (1) 山の家敷地内施設、キャンプファイヤー場 など

#### ① 野外ステージ



施設名	野外ステージ
広さ・収容人数	300人程度
できること・用途	発表会、集会、スノークラフト
場所付属品 貸出物品	ステージ

#### ② くわの実広場(カバードルーフ・かまど付)



施設名	くわの実広場(カバードルーフ・かまど付)
広さ・収容人数	300人程度
できること・用途	野外炊事、キャンプファイヤー、火起こし、防災プログラム、集会、スノークラフト、歩くスキーなど
場所付属品 貸出物品	かまど、炭用コンロ、多用途ブロック

### ③ シャッター前広場

※ 近日更新いたします

施設名	シャッター前広場
広さ・収容人数	-
できること・用途	野外炊事に必要な物品置き場
場所付属品 貸出物品	リヤカー、一輪車、灰捨用ドラム缶、掃除用具(ほうき、ブラシ、ワイパー、スコップ)

### ④ モモンガ小屋

※ 近日更新いたします

施設名	モモンガ小屋
広さ・収容人数	-
できること・用途	野外炊事に必要な物品置き場
場所付属品 貸出物品	テーブルの天板、いす(2人掛け)

## ⑤ フクロウ小屋

※ 近日更新いたします

施設名	フクロウ小屋
広さ・収容人数	-
できること・用途	野外炊事に必要な物品置き場
場所付属品 貸出物品	薪割台、なた、ちりとり、火ばさみ

## ⑥ 入口前広場



施設名	入口前広場
広さ・収容人数	200人程度
できること・用途	集会
場所付属品 貸出物品	-

⑦ あおぞら広場



施設名	あおぞら広場
広さ・収容人数	100人程度、研修棟側、野外ステージ側の2スペースあり
できること・用途	集会
場所付属品 貸出物品	

⑧ トキマル前広場



施設名	トキマル前広場
広さ・収容人数	60人程度
できること・用途	集会
場所付属品 貸出物品	※時計故障中

⑨ 風のはらっぱ



施設名	風のはらっぱ
広さ・収容人数	斜面草地、300人程度
できること・用途	集会、ネイチャーゲーム、レク、チューブ滑り、歩くスキー など
場所付属品 貸出物品	チューブ、そり(冬季のみ)

⑩ どんぐり広場



施設名	どんぐり広場
広さ・収容人数	砂場、直径40m、200人程度
できること・用途	キャンプファイヤー、ナイトハイク出発点、集会、ネイチャーゲーム、レクリエーション、チューブ滑り、歩くスキー など
場所付属品 貸出物品	キャンプファイヤー清掃用具(一輪車、スコップ、灰捨用ドラム缶、ホース)、 放送設備(CD、AUX 使用可) ※放送設備のカギ、マイク等は事務室で保管しておりますので、使用時にお声がけください。

⑪ くるみ広場



施設名	くるみ広場
広さ・収容人数	砂場、100人程度
できること・用途	キャンプファイヤー、ナイトハイク出発点、集い、ネイチャーゲーム など
場所付属品 貸出物品	キャンプファイヤー清掃用具（一輪車、スコップ、灰捨用ドラム缶、ホース）、 放送設備（CD、AUX 使用可） ※放送設備のカギ、マイク等は事務室で保管しておりますので、使用時にお声がけください。

⑫ しらかば広場



施設名	しらかば広場
広さ・収容人数	砂場、60人程度
できること・用途	キャンプファイヤー、ナイトハイク出発点、集い、ネイチャーゲーム など
場所付属品 貸出物品	キャンプファイヤー清掃用具（一輪車、スコップ、灰捨用ドラム缶、ホース）、 放送設備（CD、AUX 使用可） ※放送設備のカギ、マイク等は事務室で保管しておりますので、使用時にお声がけください。

⑬ 利用団体出入口・風除室(内階段)



施設名	利用団体出入口・風除室(内階段)
広さ・収容人数	-
できること・用途	-
場所付属品 貸出物品	-

⑭ 石段(外階段)

※ 近日更新いたします

施設名	石段(外階段)・利用団体出入口
広さ・収容人数	-
できること・用途	写真撮影、集会
場所付属品 貸出物品	-

⑮ 山の家駐車場

※ 近日更新いたします

施設名	山の家駐車場
広さ・収容人数	16 台まで ※冬季は積雪などの状況により駐車台数は少なくなることがあります。
できること・用途	指定された車両の停車駐車 ※大型バスの乗降は原則、南駐車場
場所付属品 貸出物品	-

## (2) 山の家敷地外周辺施設(滝野すずらん丘陵公園の施設)

### ① 南駐車場



施設名	南駐車場
広さ・収容人数	180台
できること・用途	大型バス停車駐車、指定された車両の停車駐車
場所付属品	-

### ② 野外トイレ



施設名	野外トイレ
広さ・収容人数	男・女・多目的
できること・用途	休憩、水補給
場所付属品	トイレ、洗面所

③ 展望台



施設名	展望台
広さ・収容人数	-
できること・用途	休憩、展望
場所付属品	トイレ、洗面所

④ 森の交流館



施設名	森の交流館
広さ・収容人数	-
できること・用途	休憩、水補給
場所付属品	研修室(40人程度収容可、※要予約 011-592-3333)、トイレ、自動販売機、ウォータークーラー、エレベーター

⑤ 森の教室



施設名	森の教室
広さ・収容人数	40人程度
できること・用途	休憩、水補給 ※冬期間はトイレのみ解放
場所付属品	屋外デッキ(人程度)、トイレ、自動販売機、机、いす、水分補給用蛇口

⑥ 森見の塔



施設名	森見の塔 ※冬期間は閉鎖
広さ・収容人数	-
できること・用途	休憩、水補給
場所付属品	トイレ、エレベーター

⑦ 森の情報館



施設名	森の情報館
広さ・収容人数	-
できること・用途	休憩、水補給、展示資料見学(滝野の自然)
場所付属品	展示資料、トイレ、自動販売機、エレベーター

⑧ 滝野の森口料金所・滝野の森口門衛所

※ 近日更新いたします

施設名	滝野の森口料金所・滝野の森口門衛所
広さ・収容人数	-
できること・用途	<p>駐車・通行許可証・補助カードの配布、回収等</p> <p>※許可証は事前提出の車両同行報告書、補助的指導者使用申込書に記載されている車両のみに配布されます。</p> <p>※開園時間帯は料金所にて、閉園時間帯は門衛所にて受付対応を行っております。</p>
場所付属品	-